

北陸・信越版

〒950-0087
新潟市中央区東大通
2-2-12
電話・025(246)3834
FAX・025(246)3967

〒930-007
富山市桃井
電話・()
FAX・()

日鉄住金工材が創立70周年

100年企業に向けて前進

生産能力20%向上を目指す

日鉄住金工材(本社
・上越市、社長・石川
昌弘氏)はこのほど創
立70周年を迎えた。石
川社長は「リーマンシ
ョック以降は売上減少
や事業撤退など厳しい
経営環境が続いたが、

社員が一致団結して乗
り越えた。全員が顧客
視点を持ちベクトルを
合わせて現状打破に挑
戦することが最も重要
と再認識した」と振り
返る。

石川社長は「1972
年に世界初のチタン製
電着ドラムを製造以
来、45年にわたりトッ
プメーカーとしての製
造・販売実績がある。
当社シェア100%の
日系銅箔メーカーは品

質面で世界トップ水
準。各社の年々高度化
するニーズに総力を挙
げて対応する」と語る。
16年度2Qからフル
生産を継続、18年度末
まで繁忙な状況が続
く。19年度以降の商談
も既に始まっている。

海外マーケットは15
年度下期以降、中国向
け電着ドラム需要が急
増。足元も新たな設備
投資計画が複数検討さ
れている。比較的歴史
の浅い新規参入業者に
よる投資もあり、概ね

9割がリチウムイオン
電池用の銅箔製造設
備。韓国、台湾メーカ
ーも同時期から設備増
強に動いている。
今後は将来にわたり
信頼関係を構築できる
顧客に対し優先的に供
給を行うとともに、高
級銅箔製造を目指す海
外の新規顧客には積極
的に拡販を行う考え。
電気自動車やスマホ
の進化に対応する最高
級銅箔を製造できる次
世代ドラム販売を開始
し、ブランド化する。

新規採用・育成で技能
者2割増員、加工能力
増強などに取り組み、
20年度までに生産能力

を20%程度向上させる
ことを最重要課題とし
て位置付けている。
地域貢献活動にも積
極的で、上越地域を紹
介したブログは社員の
愛社精神高揚やリクル
ート対策でも大きな効
果を上げている。来春
には来客対応、イノベ
ーション・生産性向上
を議論するためのテク
ノハートセンター(仮
称)を建設する予定だ。